

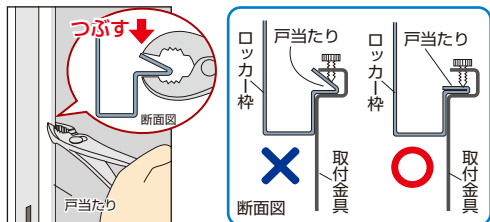
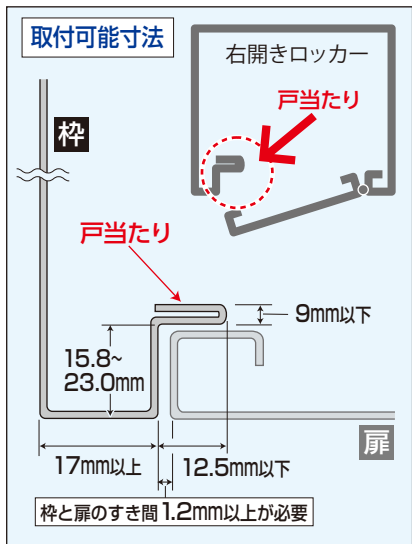
GUARD

この台紙は二つ折りになっています。

ご使用前には、必ず中面に記入の説明もすべてお読みいただき、お読みになった後は大切に保存し、必要な時にお読みください。

取付は超簡単! オシャレなロック! 番号変更OK!

取付前のご注意 (必ずご確認ください)



ロッカーにより戸当たりの折り返しが大きい場合があります。そのまま固定しますと取付金具の緩みや落下の原因になりますので、イラストを参考に、取付金具の接地部分をベンチなどで押しつぶして、しっかりと固定してください。  
※一旦押しつぶすと元には戻せません。

ご注意

- 盗難予防に絶対的なものではありません。事故や犯罪などに関する補償はいたしかねます。
- 施錠以外の目的に使用しないでください。
- ロッカーにより取付できない物があります。
- ロック本体を落としたりしないでください。故障の原因になるほか、床が傷つく恐れがあります。
- 錠を分解、改造等しないでください。
- この商品は、屋内用に設計されています。
- 取付金具のバリで手、指など傷つけないようにご注意ください。
- 取付金具と扉に手、指などをさはさないようにご注意ください。
- 番号不明による返品はご容赦お願いいたします。
- 改良のため予告なく仕様を変更する場合がありますので予めご了承ください。
- その他注意事項の追加、変更などがありましたら弊社ホームページにて掲載いたしますので、定期的にご閲覧をお願いいたします。

品質表示  
 ロック本体：ABS樹脂製  
 外周リング：ポリアセタール  
 本体プレート：ステンレス製  
 取付金具：ステンレス製

こだわり設計で社会に貢献する

株式会社ガードロック

〒561-0893 大阪府豊中市宝山西22-44

TEL.06-6152-1830(代)

<http://www.guardlock.co.jp>

No.436



4 944415 206601



GUARD

鉄製ロッカー用 後付け追加錠

まわすtoるつく

業界初! 使いやすく  
 やさしい丸型デザイン!

CLOSE OPEN

取付簡単  
 約2分!

暗証番号の盗み見防止

偶数の表示を「\*」に置き換えて表示しております。

開錠後にそのまま取っ手として使える!

鍵を紛失したロッカーが  
 鍵付ロッカーに変身!

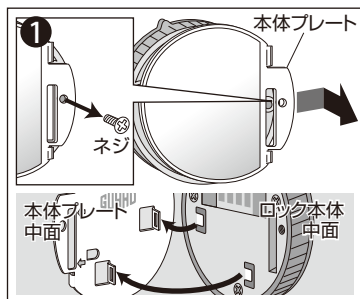
お好みの暗証番号を設定可能! (10000通り)

特許 意匠登録出願済み

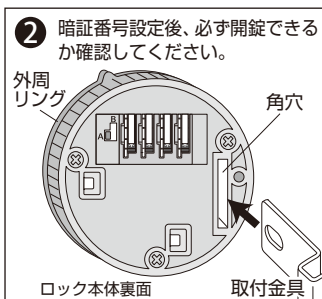
Guard Lock Co., Ltd.

## ロッカー錠 取付方法 ①～⑧

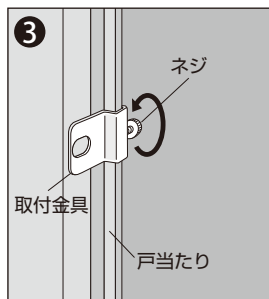
※取付前に暗証番号でCLOSEからOPENに外周リングが回るか確認してください。



ロック本体裏面のネジを外し、本体プレートを上図のように右へ少しずらして、ツメの引っかかりを外して持ち上げて外してください。(止め穴とツメが各2カ所あり、固定されています。本体プレートをずらすことによりツメが外れます。)

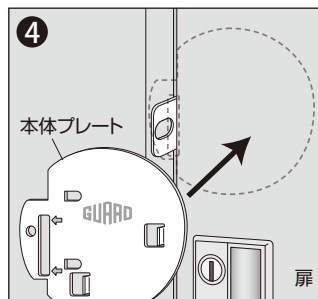


下記の〈暗証番号設定方法〉をよく読んで、任意の番号に設定します。設定後、ロック本体の角穴に取付金具を差し込み、外周リングを回して暗証番号で施錠開錠できることを必ず確認してください。



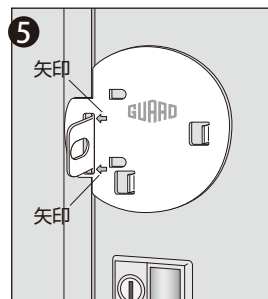
扉を開けて取付金具をロッカーの戸当たりにはさみ、ネジを回して取付けます。

戸当たり部分の折り返しが大い場合があります。裏面の〈取付前のご注意〉を必ずご参照ください。

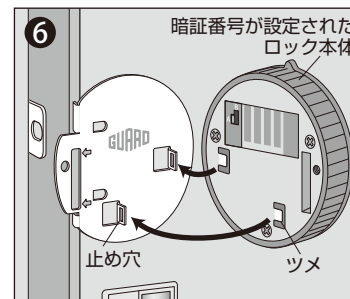


扉を閉めて、取付金具の位置に合わせて本体プレートをロッカー扉に貼り付けます。

取付位置は、元からあるロッカー施錠装置の少し上部分がお勧め位置です。



扉を閉めて、本体プレートの矢印を取付金具の上下幅にあわせ、本体プレート折り曲げ部分を扉の端に添うように位置決めして、強力両面テープの剥離紙をはがして貼り付けます。



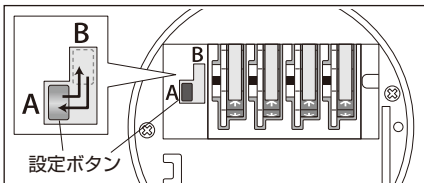
本体プレートを貼り付けた扉を開けて、ロック本体を取り付けます。①を参考に本体プレートの出っ張りの止め穴2カ所とロック本体のツメがかみ合うように、差し込んでから左にずらすように取り付けます。

## 暗証番号設定方法

※頻繁に暗証番号を変更すると番号が分からなくなる恐れがありますので、設定した番号は控えておいてください。

本品は、ダイヤルの番号表示を盗み見防止などの安全性を高めるため、偶数の表示を「\*」に置き換えて表示しています。( \* 1 \* 3 \* 5 \* 7 \* 9 ... ) 例えば、1の上段の\*は2、9の上段の\*は0になります。この番号表示をご理解いただき、安全にご使用ください。

暗証番号はあらかじめ1・1・1・1に設定されています。お好みの番号に設定してご使用ください。



※設定する番号をメモしてください。

設定番号 記入欄

--	--	--	--

〈1・2・3・4〉と設定する場合、見た目は〈1・\*・3・\*〉となりますが、上記記入欄には〈1・2・3・4〉とご記入ください。

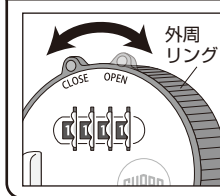
- ダイヤルを暗証番号(最初は1111)に合わせて、開錠状態にします。
- ロック本体裏側の設定ボタンをAからBに移動します。
- 設定番号記入欄に書いた番号を見ながらダイヤルを回して、設定したい番号に合わせます。
- ロック本体裏側の設定ボタンをBからAに戻して完了です。

※変更した暗証番号は、必ずメモなどに記入して大切に保管してください。

※番号配列に慣れるまで、奇数で一定期間使用し、慣れてから偶数の使用をおすすめします。

※内部機構は単純な設計になっており、使用中に番号が勝手に変わってしまうことはありません。万一、ロッカーに取り付けた状態で暗証番号不明になった場合は、0000～9999まで順に合わせて、外周リングを回して暗証番号を探す以外に開錠方法はありませのでご注意ください。

## 施錠・開錠方法

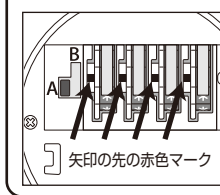


**施錠方法**  
外周リングをCLOSE(閉)に回してから番号ダイヤルを回せば施錠完了。

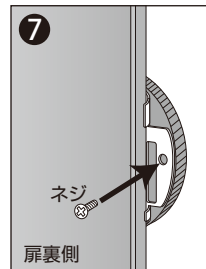
**開錠方法**  
暗証番号に合わせてから外周リングをOPEN(開)に回せば開錠します。

## 番号検索方法

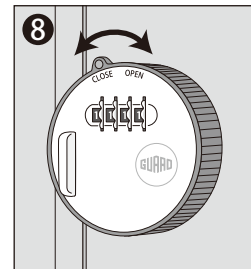
※取付後は不可



取付前であれば万一、希望の番号になっていなくても開錠することができます。部品の隙間からダイヤルの内側を除きながらダイヤルを回していきますと1箇所赤色になる部分があります。4つとも赤色に揃った時の正面の番号が暗証番号になります。



扉の裏面から少しはみ出た本体プレートにあるネジ穴に、ロック本体と本体プレートをネジ止めします。



扉を閉めて取付金具とロック本体が当たらないか確認してください。外周リングを左に回して施錠し、番号ダイヤルを回してロックしているか確認してください。

扉をロック後に暗証番号がわからなくなった場合、開錠する方法はありません。必ず番号は控えてロック操作確認後に取付けてください。

※取付金具は、使用している内にネジが緩んでくる場合がありますが、その場合はネジを締め増してください。

## 両面テープ貼り付けについて

●本体プレート貼り付け面にホコリ、油分などがあると、本体プレート貼り付け後に剥がれる原因になります。貼り付け面はきれいに清掃して乾いた状態にし、貼り付け作業をしてください。

- 取付時の気温が低い(室温が約15度以下)場合は、ドライヤーで貼り付け面と両面テープを暖めてから本体プレートを貼り付けてください。
- 両面テープを貼り付け後に取り外す場合は、市販の剥離剤をご使用ください。使用法はこの購入の剥離剤の説明に沿ってご使用ください。
- 両面テープは使用に応じて劣化しますので、定期的に貼り替えをお願いいたします。新たに両面テープが必要な場合は、販売店もしくはメーカーにお問い合わせください。尚、両面テープは本体プレートとセットになっており、両面テープ単体の販売はいたしておりません。